

「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」第3回会合資料

ラジオの難聴問題について

平成25年4月25日

日本放送協会

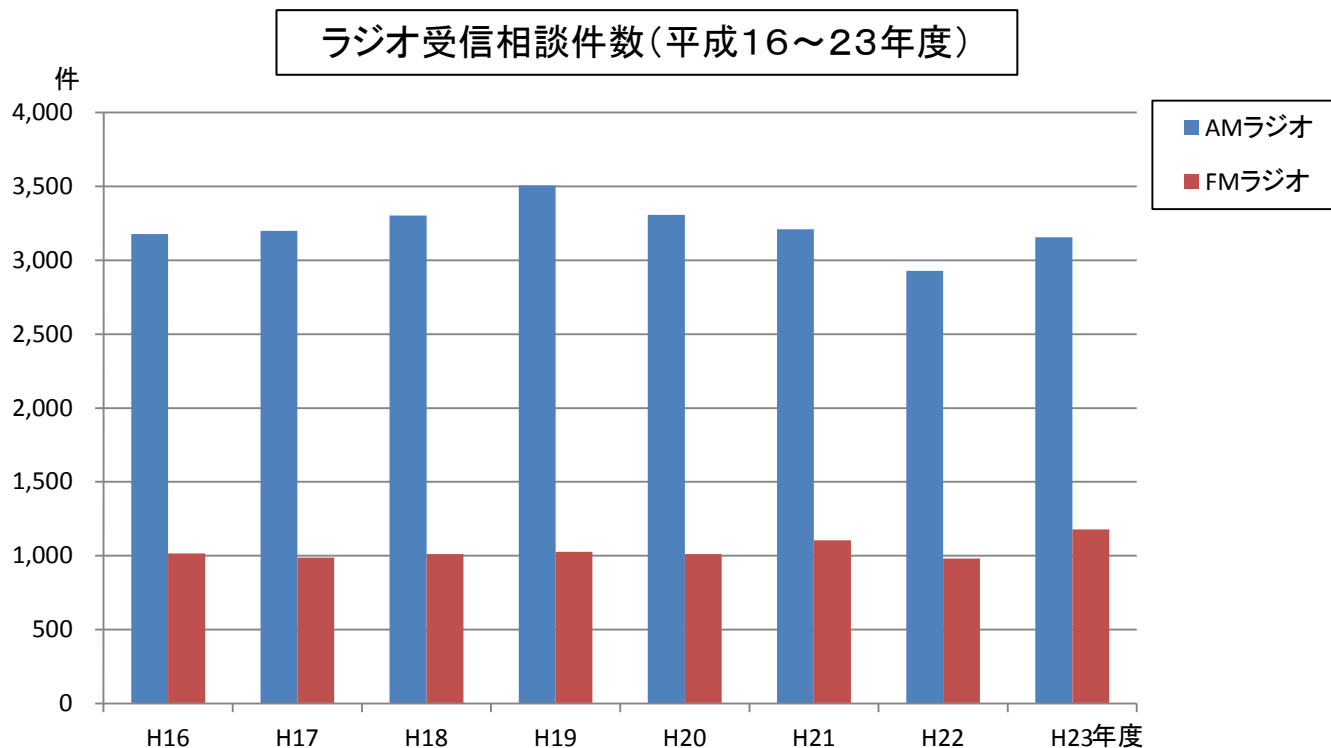
本日のご説明概要

ラジオの難聴問題について

1. 受信相談の実態と対応
2. 中継局による改善
3. インターネットの利用(らじる★らじる)

AM・FMラジオの受信相談の推移

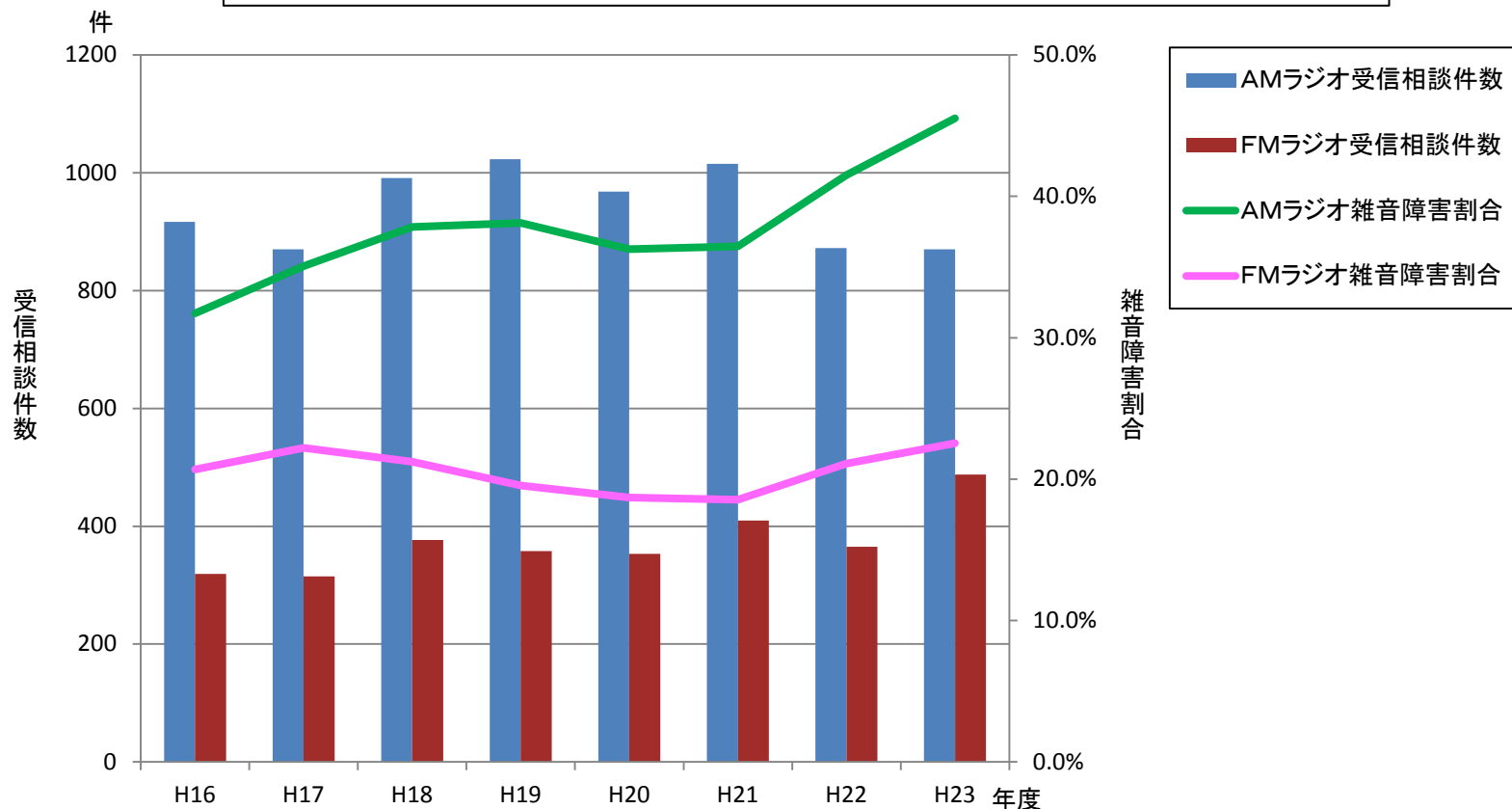
- 平成16年度から23年度にかけて、NHKのAM・FMラジオの受信について、受信相談コールセンターや各地の放送局に寄せられた相談件数。
- 受信相談の内、AMラジオ約3割、FMラジオ約2割が訪問による対応。
- 平成23年度以降、ラジオ放送をインターネットで同時提供する「らじる★らじる」の利用方法についての相談も寄せられている。



雑音障害によるラジオ受信相談(首都圏)

- 最近、首都圏の受信者からの相談傾向として、AMラジオへの雑音障害に関する相談の割合が増加している。
- 雑音障害の原因として、コンピュータ等のデジタル機器、冷蔵庫、照明器具などの家電製品によるものが多い。

平成16～23年度 受信相談件数と雑音障害に関する相談割合(首都圏)



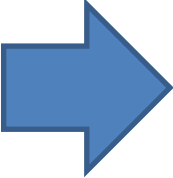
AMラジオ受信相談の具体例

■ 主に都市部からの相談例

- 引越し時から、AMラジオが受信できない。ベランダでは良好に受信できる。
- 鉄筋マンションでラジオ第1放送の雑音がひどい。FMは良好。
- AMラジオ受信時、配電盤付近で雑音が入る。10m程度離れると良くなる。

■ 主に山間部からの相談例

- 山間地区で夜間に外国語の放送が入る。テレビと同様、綺麗な音声を流して欲しい。
- 電波が弱く、昼は地元局、夜は大電力局を聞いているが、不定期に雑音が入る。
- 牛舎を営んでいるが、ラジオ第1放送に雑音が入ってまったく聞こえない。

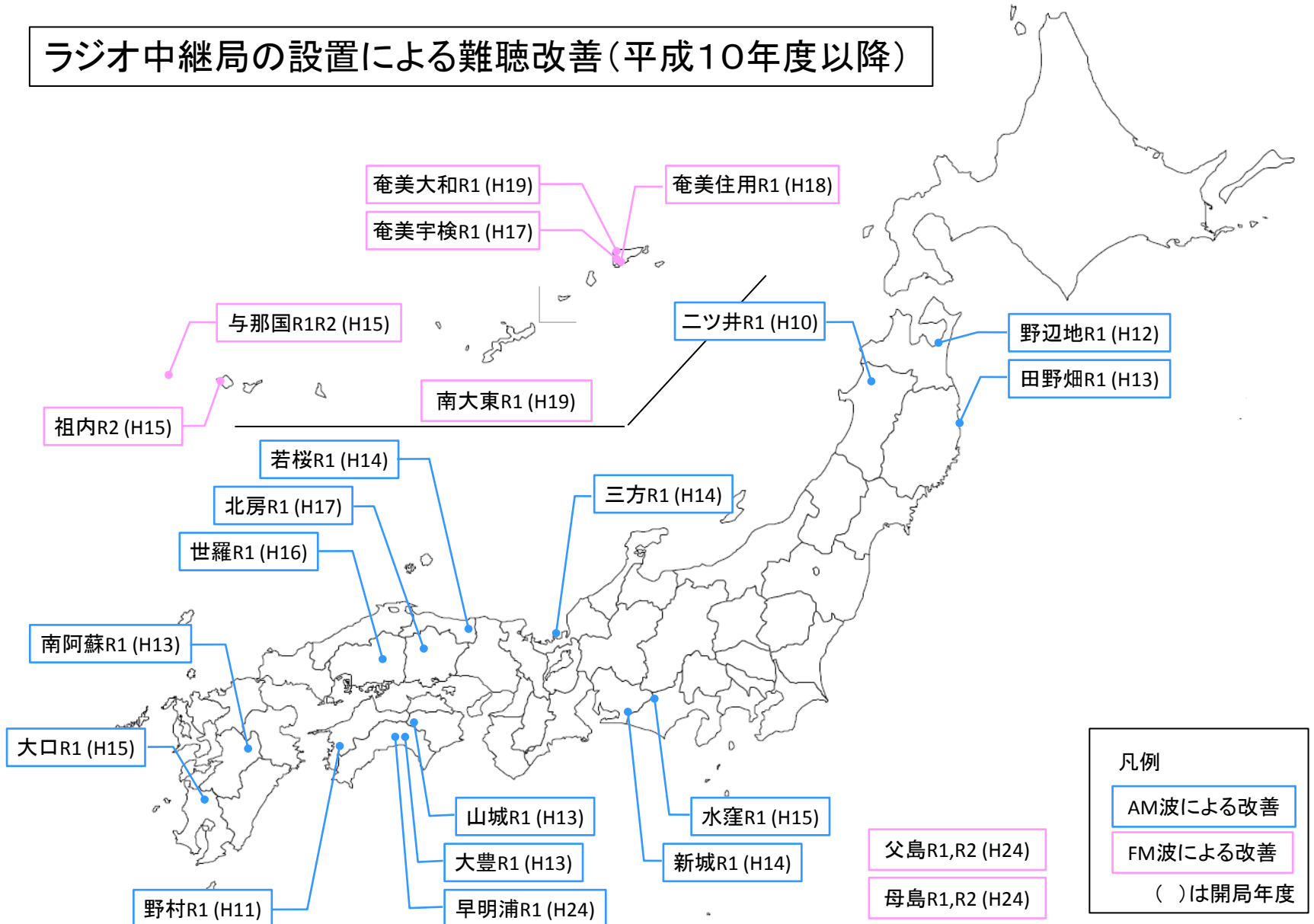


■ 対応の例

- ラジオの設置方法
- 外部アンテナの利用
- 大電力局の受信
- 「らじる★らじる」の活用

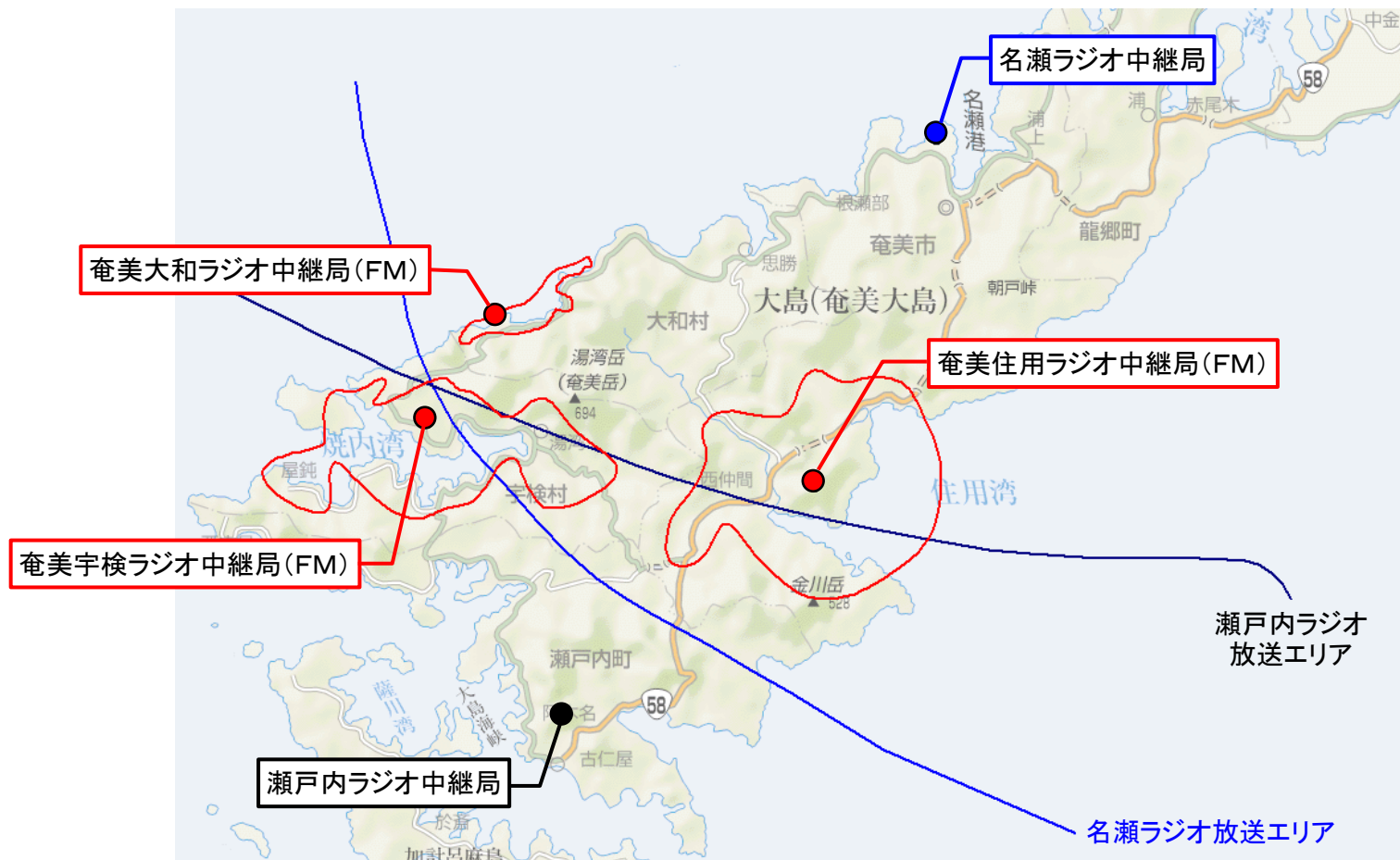
ラジオ中継局による難聴改善

ラジオ中継局の設置による難聴改善(平成10年度以降)



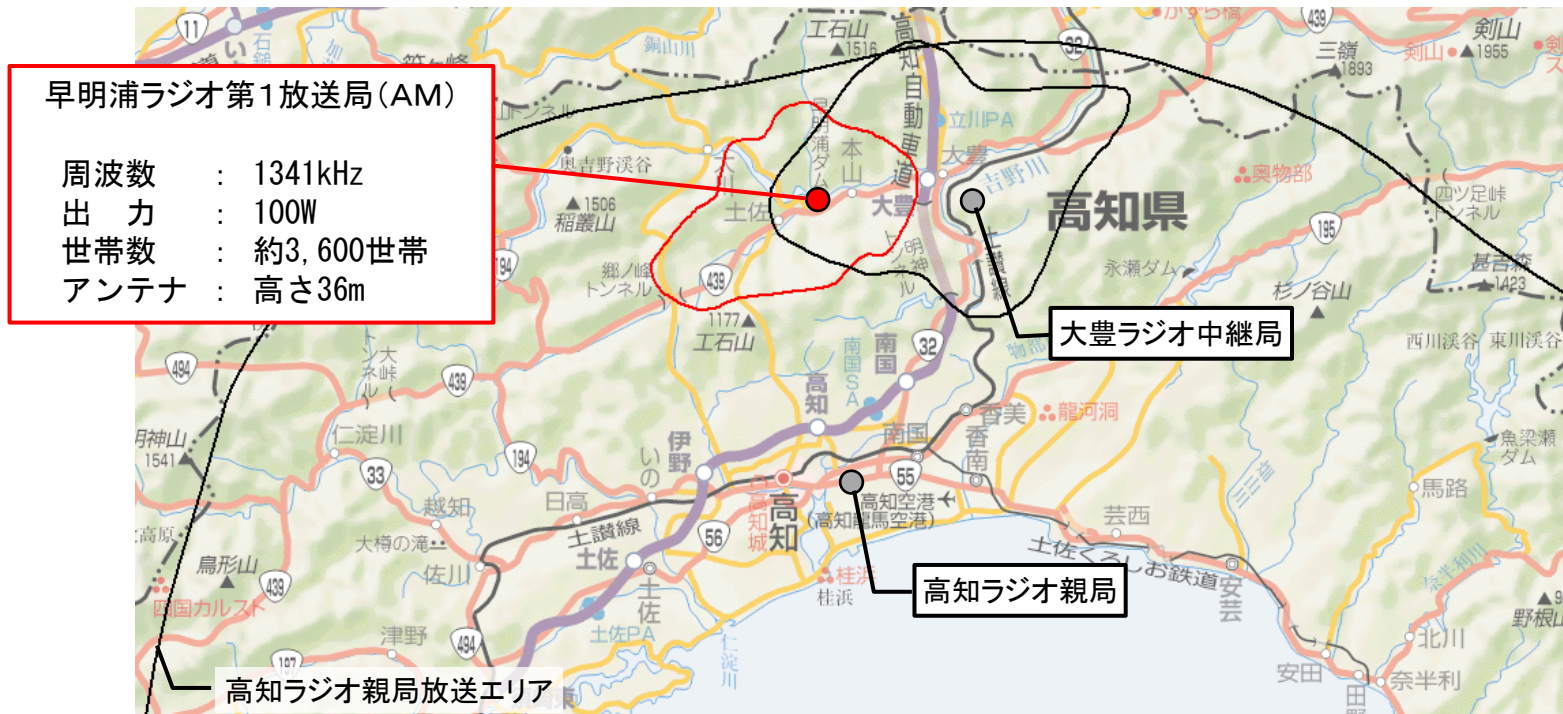
FM波による夜間難聴改善例

- 鹿児島県奄美大島は、名瀬ラジオ中継局、瀬戸内ラジオ中継局でカバーしていたが、夜間の外国波混信により、宇検(うけん)、住用(すみよう)、大和(やまと)地区で難聴となっていた。
- 平成17~19年度で、この3地区にFM波によるラジオ第1放送の中継局を設置し改善を実施した。



AMラジオ中継局による夜間難聴改善例

- 高知県土佐町、本山町は、高知ラジオ親局と大豊ラジオ中継局でカバーしていたが、山間地区のため、一部で外国波混信による夜間難聴となっていた。
- 平成24年度に早明浦(さめうら)ラジオ中継局(AM)を設置し難聴を改善。
- AMラジオ送信所の建設には、用地確保、国際周波数調整、さらに建築基準法改正による送信アンテナ材料(碍子)の国土交通大臣認定などが必要で、早明浦ラジオ中継局の事例では約5年の期間を要した。

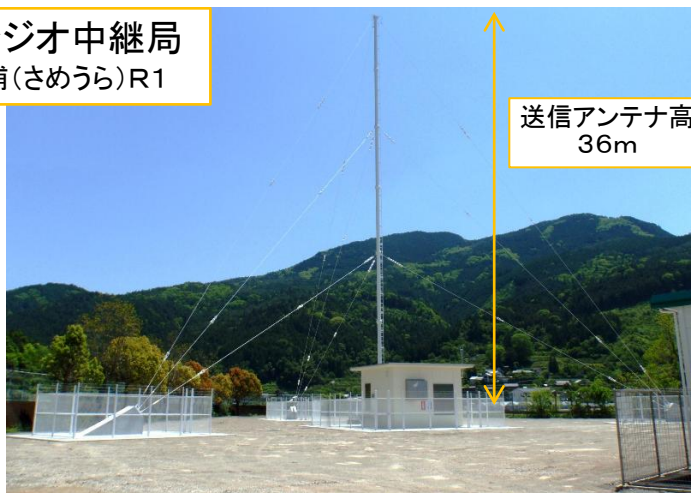


AM難聴解消の将来に向けて

- 現状では、NHKの「FM波によるAMラジオの置局」は離島地域のみに限られている。
- 更なる難聴解消および津波・洪水等への災害対策などを今後効率的に進めて行くために、「FM波によるAMラジオの置局」が離島以外の地域でも実施可能となることを期待。

	AMラジオ中継局	FMラジオ中継局
用地確保	平坦で広い用地が必要	狭い用地でも設置可(山頂など)
国際周波数調整	必要	不要
エリア世帯数目安	数千世帯～	数百世帯～
整備所要期間	4、5年程度～	1～2年程度
主な整備コスト (用地は除く)	送信機 数千万円 アンテナ 数千万～1億円程度 局舎 数千万円	送信機 数百万円 アンテナ・鉄塔 数百万円～ 局舎 数百万円～

AMラジオ中継局
早明浦(さめうら)R1



FMラジオ中継局
奄美住用(すみよう)R1



自治体との連携状況

■ ラジオ中継局の整備にあたっての自治体との連携、協力事例

● ラジオ放送所用地の無償借用

- AM、FMラジオ中継局 約210件
奄美宇検ラジオ中継局(鹿児島県宇検村より借用)
早明浦ラジオ中継局(高知県土佐町より借用) など

● 自治体の所有する局舎、鉄塔の利用

- AM、FMラジオ中継局 8件
父島、母島ラジオ中継局(東京都所有の施設を借用) など

インターネットの利用

■「らじる★らじる」サービスの概要

- 夜間の外国電波混信やマンション等鉄筋コンクリート住宅の普及等によるNHKのラジオ放送が聴取しにくい状況の改善に資するため、その放送番組を放送と同時にインターネットを通じて一般に提供する業務
- 提供は日本国内限定
- 平成23年3月大臣認可、同年9月サービス開始
(平成25年度末まで)
 - 当初:ラジオ第1(関東広域),ラジオ第2(全国),FM(東京都域)
 - 認可を得て、平成25年5月、一部の地域放送番組(近畿広域等)を追加予定

